

## 行政システムクラウド研究会の開催（募集）

### 趣 旨

平成 29 年 5 月 30 日に閣議決定された「世界最先端 I T 国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」では、官民データ活用推進基本法に関する事項が行政情報システム推進の主要テーマとなっている。この官民データ活用推進基本法 16 条では“クラウド・コンピューティング・サービス関連技術その他の先端的な技術に関する研究開発及び実証・・・”とクラウド化に言及している。この様に、IT 基本法の施策の基本方針の中で重要テーマとされている行政の情報化に対して、クラウド・コンピューティングは地方自治体の情報課題の一つであるコスト削減解決としてのキーファクターであると位置づけられよう。

政府は 2018 年度までには 1,000 団体の自治体クラウドの導入を目指した指導や、地方交付税の基準財政額算定に反映させるなど、その方向を加速する施策に動いている。この様に、行政システムのクラウド化は行政コストの削減を期待する一つの手法として取り上げられているが、その導入方法は様々であり、その評価も様々である。

自前の情報資源を DS に設置するハウジングか外部資源を活用するホスティングか、IaaS か PaaS か、あるいは SaaS 導入に踏み切るか、情報資源を外部に設置することでのセキュリティ対策をどうするか、など多方面からの検討が必要である。

本研究会は本機構の主要事業の一つである「公共情報システムの高度化による情報社会の発展に資する事業の支援」として、クラウド・コンピューティングを検討する関西の地方自治体の方々を対象に実施するものです（今年度は IaaS/PaaS を中心に）。情報社会のコアとなる電子自治体推進のキーになると考えられるクラウド・コンピューティングに関心のある関西の地方自治体皆様にご参加頂きますよう、ご案内いたします。

### 研究会の内容

- ・クラウドの種類と評価
  - ・ハウジングとホスティング
  - ・IaaS、PaaS、SaaS
- ・行政システムのクラウド化の実態把握
  - ・実施団体や検討団体のヒヤリング
  - ・必要に応じてクラウド推進組織・コンサルの講演
- ・クラウド化の効果と課題の検討
- ・共同利用に向けての可能性と課題
- ・主要ベンダーからの情報提供や DC 見学  
等

### 研究会メンバー

- ・関西の地方自治体（公募方式）／（別紙「参加申し込み」書をお送りください）
- ・メンバーの推薦する学識経験者やコンサル

事務局は NPO 法人情報化連携推進機構情報化研究会が担当し、2 か月に 1 回程度の開催。

以 上

行政システムクラウド研究会 参加申し込み

行政システムクラウド研究会に参加いたします。

申し込み日 平成 29 年 月 日

団体名

部署名

連絡担当者

連絡先メール

連絡先電話

上記項目をご記入の上、特定非営利活動法人情報化連携推進機構にメールで（アドレス：[fujita-masahiro@icaais.or.jp](mailto:fujita-masahiro@icaais.or.jp)）お申し込み下さい。